



ホ 2
4305
2



平末杖中

よ初

た三

れ九

そ十

つ十二

ね十六

な十七

ら二十

む二十一

う二十二

お二十九

乃三十

ね三十二

え三十四

手

本
號 4305
卷 2

中

故
先光清風
大正十三年十月
三日
先光華氏
李贈

多
乃
可
復
清
中

よ乃乃

二
三

ハ
よは
古今

夜

夜をきり
けいこなし

ナ

よら

万と流

攀

ヒ
よひ

万と比

夜、霄

夜をきり

三
三

口
よろ

和と呂

萬

○よろふ

よろふ
よろふ

万と呂

具

○

よろひ

和と路

襪、甲

ハ
よ

は
ひ

竟宴
と波比

齡

○

よばふ

万と波

呼をのび
いなり

手
よ

初

○ よばひ

古用波
比

結婚

○ よほろ

支那近江
丁野を

と係乃
とえ

丁

○ よきり

節折

○ よを

る 兼清くしつゝもろもろとて
馬よみひのいしうとん
木考

○ よわし 字

膝を脱毛
とれ之

弱

○ よそへ

○

よそひ 古と曾
比

儀、装

○ よそぢ 四十
ちこ

とす

○ よひま

支那の

○ ようい

兼用と
の音

○ キ

よそぢ

万と奇
道

○

よみぢ 源

黄泉をとす
闇道の音

に云

○ よろほひ

兼用と
比とえ

透迢

○ よろこのひ

精正下部の
いももえ

○

よげふ

字呼を延
いんり

○

ほひ 弘豆石系
与曾係比

粧

○ よそほ

兼儀又務の
活解

○ ツ

よひのぬ 源湖月抄よのつねがぬ
いももえ不世着の音

○

史紙を延
とる

○

よのさあ

儀と字
た利

夜

○

多容貌の
とる

○

よのふえ

和と古
布江

横笛

○

ひがし

徒呻吟を禁よみひ
の音とえ

○

よのふえ 源

○

みえ

○

よろこほひ 伊紀喜又悦を引
悦の延とる

○

よろこび

三三

① たいし 和多伊之 船 ○ たいふ 源大棟

○ たいえん 策對面の ○ たいま 和多伊未

當麻 ② たいはれ 万多波 戲の略 ○ たいばふ

多持を ○ たいけく 紀深好を ③ たいよはれ

たふ波 丹波 ④ たいとく 兼 諭、譬 たふひと美

⑤ たいぢひ 和多知比 丹比 ○ たいぢひ 紀

比虎杖の ○ たいちゐ 古今 起居の ○ たいぢふ

和多知万 但馬 ⑥ たいをり 万多手 手折

○ たいをり 万多手折 山々手折ハ假字ニ西國ヨリ山の

ら 儀 葉田蒿の ⑦ たいわき 万多和気 懐 ○ たい

え ちやと ○ たいのひ たうげんたふ 古多賀 違 ○

たいのふ 字ちか加 嘘 ○ たいのへ 万多加用 鵬

⑧ たいぢら 万多ぢ 徑路 ○ たいへ 續 標を川

○ たいへ 丈 湛 ⑨ たいぢ祢 万多夏 尋 ○

たいぢ子 万田鶴 便 ○ たいぢ夷 和多夏波

藩 ○ たいぢふ 船なりの底をやちやくかほりて 志字

手 四

ハ **たはふれ** 字多波 **戯** ○ **たはし** 字

波志 **妖** 紀麻々を ○ **たはあや** 万多波 **作** 宅

謔言 ○ **たはしれ** 字多波 **作劇** ○ **た**

はれを 万風流士を門下 ○ **たはれめ** 受え

○ **たはまき** 又戯業の (木) **たはえん** 清

たはめく (一) **たは乃ほ** 万耕種 白きを

ト **たもふみ** 万多き ○ **た**

一 (ナ) **たぢのら** 紀田祝を ○

たらしま 万 **立障** ○ **たちか** 古多か **た刀**

之緒 (中) **たをやめ** ね多平 **婦人** たをやめ

○ **たをやの** お仙窟の婀娜を ○ **たをやぐ**

○ **たを** 兼たをこりし (ワ) **た**

わらば 万手小童 **解** 掌こりし たを

(カ) **たのつひ** 又字こ田か **稲** **耕** ○ **たの**

うな 拾多加無意の **筆** ○ **たのはら** 和 **加**

篁 ○ **たが** 和多加用之 **相**

(タ) **たかひ** たかひんたふふ 古多々か **戦** ○

たび 古今 **行** 立位の ○ **たはし** 字

た々 傀 ○ たへる 新古 湛 ○ たぶら

たへる たへるよひ 古多陀用 漂 ○ たけさ 万葉

たへる たへるよひ 古多陀用 〇 たけさ 万葉

〇 たけさ 万葉 女貞 ○ たけさ 紀元

比歌 田令 十 たけさ 紀多那 手端 〇 た

らばし 万葉 〇 たけさ 源花

〇 たけさ 著盗賊の 〇 た

たけさ 今道人の 〇 た

手巾 〇 たね 馬 〇 た

たね 万葉 〇 た

〇 た 万葉

〇 た 万葉

〇 た 万葉

〇 た 万葉

〇 た 万葉

〇 た 万葉

右 酢き 洲り 材はたけハ等しきたけ 藤よりハ非を葉はたけハ
長き日のをけるなまらさし日しなけハ程の事

⑦ たふとく 古多布 貴 ○

たふとく 字不 法支 禪 ⑧ たゆい ちゆい

たゆい 万縁多 猶豫 ⑨ ためらふ ちゆい

たゆい 万縁多 ⑩ たごろふ 空立退の 略

⑪ たびい さまばい ちゆい

⑫ たはやすく 兼容め ⑬ たちふり 里

新多知布 映的 ⑭ たかなる 万巻有 梳並 張の

⑮ たかひ 源巻紙の ⑯ たけさき 比之の扱

⑰ たけのたけ 万巻お可 手束杖 ○ た

⑱ 万巻類々 今たき ⑲ たれぞらひ

⑳ たき 志 ⑳ たき 志 ⑳ たき 志

⑳ たき 志 ⑳ たき 志 ⑳ たき 志

⑳ たき 志 ⑳ たき 志 ⑳ たき 志

⑳ たき 志 ⑳ たき 志 ⑳ たき 志

⑳ たき 志 ⑳ たき 志 ⑳ たき 志

⑳ たき 志 ⑳ たき 志 ⑳ たき 志

手

ハ

⑦ たふらやう 史記の ⑧ たふらやう

万才寸十 解之手澤備えと云非をたふらやうに依りてたふらやう

名相 船のきりやうと云ふはたふらやうのきりやうと云ふはたふらやうのきりやう

六云

① たい志やうと 兼大骨合の ② たふらやう

かみ 髪 ③ たふらやう 万才初毛刀 係留

袢細 ④ たの此あしき 字たか乃 ⑤ たふらやう

たふらやうのりめ 古今柳機女と云ふはたふらやうのりめ

七云

⑥ たふらやうのかは 和多知波赤 櫛皮 ⑦ た

かくながのり 元徳の理髪と云ふはたふらやうのかは

くさぶね 万棚無小和櫛を不奈を那大船旁板と云ふはたふらやうのくさぶね

⑧ たふらやうのり 和玉乃加字 冕

八云

⑨ たふらやうのり 兼古政大板の漬例と云ふはたふらやうのり

九云

⑩ たのむなやうのはら 和筆乃字 釋

中の
れの部

二云

○れろ 源 獲科の
巻二

三云

①れろぢろ 多療治の
巻二

四云

○れいせい 多治泉の
巻二

五云

②れろれろま 平泉 寛馬 ○れろしぶね

艾桶師和

その部

二云

①ろは 源 祖 榮、背端の
巻二

②ろろ 源 俣の
巻二

③ろか 和 巻、旅
大隅 嚙歌 二

④ろほ 万 巻、明
緒

⑤ろろ 源 法衛の
巻二

手
そ

十

ラ そらむじ 多端を列

の音
ク そくいひ 江續飯と見そく
ひとくを略す

カ かく かくれん かなひ 字曾已たふ
波留 弊

ホ ぬめ ねる比 未女 鷓 〇 そひぶし 源侍寢
横陳を列 よめり

ふ

ハ そはくし 源葉と祖々敷
の義とす

ウ そくさやう 粟崇敬の
音く

エ そらかふ 万天敷 考と見
なりと見

地榆 字を比文
々々

六

ホ そほでさ 天薺を
列す

ヒ 免 記 衣通姫 テ そでぎらやう 清
袖

ル 帳て神を
面をねほ山浅いつ

流の部

二

イ 流い 兼 射を 列す
ハ 流は 字豆波 志留 嚙 〇

洗は 出雲風土記 石露 ④ 洗は 又選、此河

② 洗は 平泉十字の略、洗は十字者東西南北相

未洋 と見え ① 洗は 禁厨子 ⑤ 洗は 万葉集 杖

⑦ 洗は 和夏比 甲 羸

三三

① 洗いで 杖、續、連、つれの約てしと見え ⑥ 洗いで

築土の 略、河 ③ 洗いで 和夏伊伎 筑城 ⑧ 洗は

④ 洗は 字夏波利乃中支 膝 ⑩ 洗は 紀朝柯倍 仕

万葉抄 比 集 ① 洗は 紀朝柯倍 仕

かひ けいげん、けいふ 古加 比 使遣 ① 洗が 万葉我

告を延 之り ① 洗が 万葉集 継を延 ① 洗のふ

万葉可解 比 解 比 洗が 和夏伊伎 著 審

継合の系 比 ① 洗が 和夏伊伎 都 笑 ④ 洗

たひ けいご 万葉多 比 傳 海の傍り ④ 洗は 今葛、葛を

古加夏 比 鼓 ① 洗は 万葉集 葛 ④ 洗は 今葛、葛を

① 洗は 紀夏々 續 ① 洗は 鳥毛、始生、顔 淋

① 洗は 和夏々 福、綴 ① 洗は 鳥毛、始生、顔 淋

① 洗は 字夏々 繁、躑躅 ① 洗は

を 支筒尾より筒底をいすこや ① 洗むじ 和名 廻毛

旋毛 ② 洗く 和名 机 ③ 洗ふ

和名布 ④ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

⑤ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ⑥ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ⑦ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

⑧ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ⑨ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ⑩ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

⑪ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ⑫ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ⑬ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

⑭ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ⑮ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ⑯ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

⑰ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ⑱ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ⑲ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

⑳ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㉑ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㉒ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

㉓ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㉔ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㉕ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

㉖ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㉗ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㉘ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

㉙ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㉚ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㉛ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

㉜ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㉝ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㉞ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

㉟ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㊱ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㊲ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

㊳ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㊴ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㊵ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

㊶ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㊷ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㊸ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

㊹ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㊺ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㊻ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

㊼ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㊽ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㊾ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

㊿ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㋀ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㋁ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

㋂ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㋃ 洗ひ 字、癒寄肉と見え ㋄ 洗ひ 字、癒寄肉と見え

手

ちまごひ 万孀同向のま 二まごおせり ○ 洗まひし 和夏万以利

千宿 蹄躡 ○ 洗まひし 字夏万夏之 競

① 洗まひし 和夏布之 躡 ② 洗まひし 和夏万

③ 洗まひし 紀後を羅しなうらうらふ ④ 洗まひし 和夏万

⑤ 洗まひし 和夏万 ⑥ 洗まひし 和夏万

五云

① 洗いがきぬ 禁衝重い ② 洗ばさあゐる 和

③ 洗ちが 和夏初加 ④ 洗ちが 和夏初加

⑤ 洗ちが 和夏初加 ⑥ 洗ちが 和夏初加

⑦ 洗ちが 和夏初加 ⑧ 洗ちが 和夏初加

⑨ 洗ちが 和夏初加 ⑩ 洗ちが 和夏初加

⑪ 洗ちが 和夏初加 ⑫ 洗ちが 和夏初加

⑬ 洗ちが 和夏初加 ⑭ 洗ちが 和夏初加

⑮ 洗ちが 和夏初加 ⑯ 洗ちが 和夏初加

⑰ 洗ちが 和夏初加 ⑱ 洗ちが 和夏初加

⑲ 洗ちが 和夏初加 ⑳ 洗ちが 和夏初加

㉑ 洗ちが 和夏初加 ㉒ 洗ちが 和夏初加

㉓ 洗ちが 和夏初加 ㉔ 洗ちが 和夏初加

㉕ 洗ちが 和夏初加 ㉖ 洗ちが 和夏初加

洗ぬきまふ 万効奴婆播符考 枕 洗ぬハ羅くともん

① 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ② 洗ぬきまふ

③ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ④ 洗ぬきまふ

⑤ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ⑥ 洗ぬきまふ

⑦ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ⑧ 洗ぬきまふ

⑨ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ⑩ 洗ぬきまふ

⑪ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ⑫ 洗ぬきまふ

⑬ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ⑭ 洗ぬきまふ

⑮ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ⑯ 洗ぬきまふ

⑰ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ⑱ 洗ぬきまふ

⑲ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ⑳ 洗ぬきまふ

㉑ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ㉒ 洗ぬきまふ

㉓ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ㉔ 洗ぬきまふ

㉕ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ㉖ 洗ぬきまふ

㉗ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ㉘ 洗ぬきまふ

㉙ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ㉚ 洗ぬきまふ

㉛ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ㉜ 洗ぬきまふ

㉝ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ㉞ 洗ぬきまふ

㉟ 洗ぬきまふ 洗ぬハ羅くともん ㊱ 洗ぬきまふ

六云

① 洗いひぢり和夏伊比 知伊也 諭 ② 洗はらひ和加波良

ら和夏波毛 乃之良 庫 ③ 洗和夏文乃 比々刀 みかけら和加波良 躑

尾 ④ 洗和夏文乃 比々刀 のひ和夏文乃 比々刀 容作和夏文乃 比々刀 兎 ⑤

洗ふら源 摺るを也 いるり は源 摺るを也 いるり 七云

七云

○ 洗和夏文乃 伊比祿 むのいひれ 白英

祿の部

二云

○ 祿和祿比 我中 ひ 婦負

三云

④ 祿源 祿をけ人を 是合ひし ぢけ ⑤ 祿源 祿をけ人を 是合ひし のひ

へ比 万祿可 願 ⑥ 祿源 祿をけ人を 是合ひし らひ 万祿

比 粗 紀比 紀を練を和河可也 是合ひし 練を和河可也 ⑦ 祿源 祿をけ人を 是合ひし さ源 祿をけ人を 是合ひし 祿源 祿をけ人を 是合ひし

日日をもと 日をもと をと ⑧ 祿和祿頭 貞 ぢ和祿頭 貞 む 篇

七云

夕 福くまの 大姑を延そり
すまの約むこ

の影をれハえこ通ひくおひえこ
お印えつれのまゝおあめり
ア 福あけせ 後拾 根鬨

キ 福くまの ねまらへん ねまらひ 記懸方を
ねまらへん

又云

ナ 福ぢけびや 万倭人を河より枅に捨られんと
つら難く捨る人の苦悶了
カ 福

かげくハ 新古新めを延そり
けの約き

六云

〇 福なすかびら 久菟蘆を
河より

七云

〇 福びきまらのき 和孫須良毛
知乃支 棟

なの約

二云

ハ なが 和奈波 繩 未 なが 和、編屯を
伊奈保 直

〇 ながほ 万奈保 摘 一 ながへ 万奈保 苗 〇

なへ 和、賽を河之
を雨とえ 〇 ながへ 万 寝を延
いなま 〇 ながべ

万並を河り
へめ通り ツ ながび 和、撫河を
奈波か波と見 撫 ツ なが

盛怒の
まゝ 卅 ながみ 和奈保 地震 ㊦ ながふ ながみ
ながみ

なへるま 索 (エ) なえ なゆま 萎

なえ

ハ ながはし 和名八天 田間通 暇 ○ ながはへ 丈繩 史の

○ ながはの 多 緩昆布を 河 (ニ) ながふけ 古 那 逆 波 難

波 (ホ) ながほし 源 虫衣を河り 和 襦袢と 糸保之能古呂 毛と見今な厚とのい 穴の河の略りたる

○ ながほり 和名保里 豊後 虫入 (一) ながへ 和

塞 (サ) ながをり 盛 名折の 等 (カ) ながのぢ

○ ながのえ 和名加衣 車 具 轆 (ソ)

なご 古今万の 名種 准 略 河 (ツ) ながむ 古

那 煩 ○ ながぐ 万 名付 号 ○ ながる

○ ながり 和名夏 波 腦 ○ なが

○ ながらふ なごはん ながるの 源 習

○ ながらひ 和名言比 波 彼 成相 (ム)

なむぢ 紀大元年 避を 大 ぬと見 汝 (一) ながる 和名万 夏

○ ながる 和名万 為 澤瀉 和名 終 田鳥子と 是とて ながるの いたの

○ ながる 和名 終 田鳥子と 是とて ながるの いたの

○ ながる 和名 終 田鳥子と 是とて ながるの いたの

○ ながる 和名 終 田鳥子と 是とて ながるの いたの

字系
魚 詰問 ○ なづむ 馴傑の義

に云

① なみのま 及羅縹を 河す ② なはしる 万奈波 之呂 苗

代 ○ なは乃あり 万繩法 繩墨のまこと いるり ○ なは

波を 和奈波依波 魚く 鮪魚 ○ なはせく 和奈波 世呂

揮不能 呼者く 炸揮 ④ なほらひ 三壺相 壺舎

○ なほぢり 等用を 葉まふ奈波の注尋常くもんしり 河す としり 壺舎常うの平生を河すか

れいせいあ流古まこ 壺舎まらしりも理りの通れとまをまのまきしあは 按ふ 壺人をもんり 河れの壺はたのまこまて壺舎くまのの約 せん又のちの約の壺と注せれハ尋常又 平生をもんり壺舎のまらしりもまらしり

⑤ なりけひ 万奈波 波比

業 けひの辞と ⑥ なるはた 万奈流 不らひ 信 けひのめ

⑦ なのらひ 兼中をよりらひえ とあらひの辞はし ⑧ なのらへ 万 流相流を史より上

⑨ なのらへ 命ありし 信 ⑩ なのらへ 万流相流を史より上 信

⑪ なのらへ 源 字の跡を布衣奈波依布とえ ⑫ なのらへ 紀地震を 河す

⑬ なのらへ 倭 名細細ハ 万和 香細身し ⑭ なのらへ 源 雛逐 河す

⑮ なのらへ 活 やらふ 活 ⑯ なのらへ 万奈麻 整 ⑰ なのらへ 著 網史の 活

⑱ なのらへ 万奈糸加 歎を史 ⑲ なのらへ 著 網史の 比 いるり

⑳ なのらへ 字の糸 久地 虫 ⑳ なのらへ 万奈糸 久地 虫

手

字糸頭良布
なひくとも
准

五云

① ないごしる 蕨代しとえ ② ながしたふ

後撰 冬に頂て
しハ助輝え ③ ながのげのみ和糸加豆 豹

○ ながのらふ万流徑 寝衣の長 ④ ながひた

糸 糸糸糸糸糸糸の
逆うこ ⑤ ながひと 和糸麻夏
波を

歴る ○ ながまえ乃き和糸末衣 ⑥ ながな

えねれ字糸女奴 ⑦ ながびか 万麻
相

之麻合一の
約えく ○ ながひら 字糸代良
今志 癖

六云

① ないけら 冬内教坊と ② ながふ

けいじか和糸流波 蜀椒

七云

① ないり あは 室唱鶏 ③ ながほ

乃糸保之乃 襦袢

八云

○ ながれ 和糸加乃放保 中辨

十一云

手

二十

中

○ なか乃そのまうにほのさ 和赤か乃毛乃万
字頭更か依

中綱云

らの幼

二云

○ らう 景廓の
音く

二云 巴云

○ らうたけ 源湖月抄、芳安のまこといけけりき
校のまことと見え、某、膳長の弟とつりまて

傾字のひと膳を篇、
東蓋切入声、これとん ○ らうあん 景廓の
音く

○ らうせき 盛稜籍の ○ らうが 盛
音く

郎等の ○ らうせん 多老人の ○ らう
音く

よん 多 穿人の ○ らうそく 延 幡
音く 音く の音く

なま

む乃幼

二云 三云

○ カ むのひ むのはんむふ 古年加
むのへるも 比 向 ○ むの

ひ 活よ 迎 ○ ツ むのき ま
何し 一の草子のみ

手む

二十一

手摺田三巻

むひさひんさるひ 志字 ○むひんじ 今やうく年
弓比ふんんぢ 未考 時五むひんじ

くたな 志字 未考 ①むらじ 紀連を河う姓氏
ときとらん 未考 ②又志年

良自見 群 ③むくい 字年久伊 報 むく
まの美とらりり ④むくゆるも 又むく

むさふふ ⑤むやひ 史とやひ肩もの ⑥む
つとらん ⑦む 三とむせり

じな 和年志 格

凡云

⑧むろひみ 紀館を河う某 ⑨むらげ
室積の美とらん

和字知 館 ⑩むのひん 字年加 嫡 ○
夏英 比系

むの川を 万向峯を ⑪むかげき 字年
河う

夏支 藤 ○むかばき 源葉報の美とらん
草へ 向厚の略漢の

⑫むひまじ 後撰 睦 ⑬むわりの
むひハ親睦と
まハ特と

ひ 字年志 ⑭むらなへ 万年良 群苗の
加比 志倍 義へ

⑮むらじ 紀夫人を河う某 ⑯むくら
群刀向の美とらん

ふ 万年久 篠生 ⑰むしろひ 字年志
良布 呂比

樹 ○むしろる 和年志 藿 ○む
呂井

くひ 多 藪 喰ハくの
ニとむせり

又云

⑱むのひばら 源 湖月抄に當後と見 ⑳むひ
嫡股の美とらん

和無豆放 駢拇 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

和年久介 以奴 穠 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

和無伎須 久此 穠 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

字、徒を伊止無須波々留 古今、むれほくること

㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

二云

㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

後丈 ○ うはま 万表新 上荷 ○ うは

も 衣 褶を河り表 裳の表
○ うはさき 平 崎 葉表 様の

奪 ○ うばら 衣 茨城を字 波良波と云 新、淡

○ うはぐ 衣 波土 表門 十 うちは衣

波 衣 圓扇 ① うりふ 衣 仇生の ② う

るひ 拾個の略 ③ うかひ 古字加 鶴 飼 ④ う

うたひ ⑤ うふ 古字ま 歌、謡 ○ うま 万

和之刑罰を字多倍 所 ⑥ うたひ 万

多々須知加依

知 衣 枕 ⑦ うれひ 三疊 礼比 憂 ⑧ う

川 急 公 甲杖杖 ⑨ うみ 衣 埋 ⑩ う

うけ 衣 膿を河り膿 ⑪ うけ 衣 海津路て ⑫ う

辞 ⑬ うけち 江戶枕と云 ⑭ うけ 衣 和

平天河を本乃字 ⑮ うけ 衣 跡を ⑯ う

保乃 ⑰ うけ 衣 鷄 ⑱ うなる 衣 衣 衣

髻 俗用 垂髻二字謂之 童子垂髻也 ⑲ うなる 衣 衣 衣

頂 ⑳ うむじ 衣 倦を流 ㉑ うがひ

夫 必 衣 風土記 伊具此の衣 是を流 ⑳ う

まゝ 紀于麻 可美 ○ うまる 係 産生

○ うまや 万字万 夜 厩 ○ うけひ 古字 免

比 誓、祈 ② うしほ 紀于之 襖 潮 ③

うゑめ 丈夫女て田 子をとめ ④ うけひ 和字須比 上野

碓氷

比云

○ うはぢ 係表指 盛夫とて ⑤ うはし 貴和

○ うはなみ 又上浪の 義 ⑥ うけなり 和字 波

○ うはなみ 又上浪の 義 ⑦ うけなり 和字 波

奈 後妻 ⑧ うへら 万字雨 表裏 ○

うべなひ ⑨ うなはえ 紀自服を ⑩ う

ちのへ 万内重内方 ⑪ うちは 菅打蠅打

乃 和字利布乃 日向 ⑫ うちは 和字利 波用

守丸 ⑬ うるほは 字字 潤 ○ うるほ

ひ ⑭ うるほは ⑮ うるほは ⑯ うるほは

波 ⑰ うるほは ⑱ うるほは ⑲ うるほは

⑳ うるほは ㉑ うるほは ㉒ うるほは

④ うさかひ うさかのけんうさか 疑 ⑤ うはろひ うはろひ

ろげん ろげん 万字如 核 うはろひの ⑥ うひみび 核

埋火 埋火にまき ⑦ うひゆふ 万虚本綿 ⑧ うひたへ 万打妙

うひま免 多免 ⑨ うひたへ 万打妙 ⑩ うひ

なひ 續字 承流 ⑪ うひむろ 和字 室

員室の 員室の ⑫ うひむろ 和字 埋 ⑬ う

糸むひ 字 菘菘 ⑭ うなひ 竹

頂着の 頂着の ⑮ うらなひ 右占相

① うらなひ 支占同の ② うかひ 万于

鷲 ③ うやまひ 和字 敬

④ うまかひ 紀于麻 典馬 ⑤ うまかひ 和字 馬杷

⑥ うけが うけが ⑦ うけが 和字 馬杷

⑧ うさゆひ 古字 ⑨ うさゆひ 古字

⑩ うさゆひ 古字 ⑪ うさゆひ 古字

⑫ うさゆひ 古字 ⑬ うさゆひ 古字

⑭ うさゆひ 古字 ⑮ うさゆひ 古字

⑯ うさゆひ 古字 ⑰ うさゆひ 古字

又云

⑧ へはちのり 催梁塵尾案抄 ○ へはねそひ

字字波粒 宇波古万利 酒賣女をさそえ 褌 ○ へは乃そら 令 へのそら

① へへのそね 和字倍乃 波奴 袍 ④ へちあは

せ 和字新阿 波世 腿股 ② へるふけ 紀洞月を

③ かかぬらひ 万字加盛良比 粗糸のよきむす 寝粗 ⑤ へ

ちあはせ 采歌合そ合 へのよきむす ⑦ へけ乃 万字

乃御 字頭長祿 ○ へけ乃 多堆を

髪之理とすしのかよと非く字頭ハ之の
嚴之は又字ハ之のめ河もこもさし ○ へけは

その 和之尾器を須美字 器 ○ へけま 蹲

河乃 杖之古之須受麻里とさハ強さあしとけりしものあは

こはしとんるま非くさしく馬之麻依のさハ袷とて希布

さし又字之乃幣帛のさハ嚴くかよむと字頭多加えなり

乃字之これ乃ハ之のさハ漏れぬとさハのさハのさハ

さし又論法とさハ踏をさしあはさしとさハのさハ

さしあはさし今頭美字 ⑨ へけ 記形豫を

浦佐佐而の浦ハ飯多とさハさし又字ハさしとさハ

斗乃比 石龍芮

七云

① うまれくほかひ 和字万乃文 係加比 紫貝 ② うび

たひ乃うま 和字比た比乃 字麻 戴星馬 ③ うんた

石の比 史白のむ糟くくみ穀の 神をぬかすといふ

八云

④ うまひ乃比のき 和字多未比乃 夏加依 雅樂寮 ⑤

うぐひ乃いひ孫 和字比須乃 以比孫 本之 恒山

九云 十云

⑥ うたたひ比の比 和字多倍多々 須加依 刑部省

⑦ うちれかして乃比のき 和字知乃加之 波天乃官 門膳司

⑧ うまらひを 紀于魔羅依鳥野 飛南屢柯依 美飲

喫哉

井猪獸 箇草居 た何れも其の能字

二云

① めい 和字伊 字江 渭伊 ② める 和字流 和着沙不徒 艘

手 西

○ みる 万居 ネ みる 古草 住新 率寝の

⑦ みる 万井 挽解 堰 ⑧ みる ⑨ みる ⑩ みる ⑪ みる ⑫ みる ⑬ みる ⑭ みる ⑮ みる ⑯ みる ⑰ みる ⑱ みる ⑲ みる ⑳ みる ㉑ みる ㉒ みる ㉓ みる ㉔ みる ㉕ みる ㉖ みる ㉗ みる ㉘ みる ㉙ みる ㉚ みる ㉛ みる ㉜ みる ㉝ みる ㉞ みる ㉟ みる ㊱ みる ㊲ みる ㊳ みる ㊴ みる ㊵ みる ㊶ みる ㊷ みる ㊸ みる ㊹ みる ㊺ みる ㊻ みる ㊼ みる ㊽ みる ㊾ みる ㊿ みる

信之
之り

三云

カ みる のひ 紀猪養を ○ みる かさ 多箇帽を 夕

みる け 系居長の ○ みる び 伊井筒 十 みる

かの 万居中 田舎 ○ みる なへ 和為赤倍 伊勢 員辨

① みる 乃 出 紀偉能 豚 杖之急のこを尋く住之犬子之和猪 尾草を恵奴乃古之依と云々又

又与大同とあれと大之恵奴の假字たのふと既といの効二云大の伴之

論之り猪豚ハ日出、猪一名彘性、音第和名井兼名苑、之一名ハ
豚方言注云豚ハ豚子之とも云々之りかハ豚ハ井の子なること也
之りし猪ハ豚を大の子と云々之りたハ豚ハ井の子なること也
又奴ハ之りし猪ハ井の子なること也之りし猪ハ井の子なること也
之りし猪ハ井の子なること也之りし猪ハ井の子なること也
○ みる のへ 和為乃倍 井門

○ みる 乃 へ 和為乃倍 井旅 ④ みる く ひ 古草

比 堰 榎 ⑤ みる や び 續為夜 禮 ⑥ みる さ り 和

為佐利 未底 ○ みる ざ り 膝行 ⑦ みる ⑧ みる ⑨ みる ⑩ みる ⑪ みる ⑫ みる ⑬ みる ⑭ みる ⑮ みる ⑯ みる ⑰ みる ⑱ みる ⑲ みる ⑳ みる ㉑ みる ㉒ みる ㉓ みる ㉔ みる ㉕ みる ㉖ みる ㉗ みる ㉘ みる ㉙ みる ㉚ みる ㉛ みる ㉜ みる ㉝ みる ㉞ みる ㉟ みる ㊱ みる ㊲ みる ㊳ みる ㊴ みる ㊵ みる ㊶ みる ㊷ みる ㊸ みる ㊹ みる ㊺ みる ㊻ みる ㊼ みる ㊽ みる ㊾ みる ㊿ みる

為佐利 字為毛利 ④ みる せ き 和為世々 以土邊水

堰 煉

三云

和乃豆加 穰 ① 乃らへ 万告を延 ② 乃ら

え 和乃良衣 穰の衣 ③ 乃らふ ④ 乃らふ ⑤ 乃らふ ⑥ 乃らふ ⑦ 乃らふ ⑧ 乃らふ ⑨ 乃らふ ⑩ 乃らふ ⑪ 乃らふ ⑫ 乃らふ ⑬ 乃らふ ⑭ 乃らふ ⑮ 乃らふ ⑯ 乃らふ ⑰ 乃らふ ⑱ 乃らふ ⑲ 乃らふ ⑳ 乃らふ ㉑ 乃らふ ㉒ 乃らふ ㉓ 乃らふ ㉔ 乃らふ ㉕ 乃らふ ㉖ 乃らふ ㉗ 乃らふ ㉘ 乃らふ ㉙ 乃らふ ㉚ 乃らふ ㉛ 乃らふ ㉜ 乃らふ ㉝ 乃らふ ㉞ 乃らふ ㉟ 乃らふ ㊱ 乃らふ ㊲ 乃らふ ㊳ 乃らふ ㊴ 乃らふ ㊵ 乃らふ ㊶ 乃らふ ㊷ 乃らふ ㊸ 乃らふ ㊹ 乃らふ ㊺ 乃らふ ㊻ 乃らふ ㊼ 乃らふ ㊽ 乃らふ ㊾ 乃らふ ㊿ 乃らふ

布 拭 ① 乃あへ 紀 野饗 ② 乃せ

字 陵 菅 ① 乃いびみ 和乃以須良 肉刺 ② 乃がよみ 万能

此 和乃河ら俗のん ③ 乃らふ ④ 乃らふ ⑤ 乃らふ ⑥ 乃らふ ⑦ 乃らふ ⑧ 乃らふ ⑨ 乃らふ ⑩ 乃らふ ⑪ 乃らふ ⑫ 乃らふ ⑬ 乃らふ ⑭ 乃らふ ⑮ 乃らふ ⑯ 乃らふ ⑰ 乃らふ ⑱ 乃らふ ⑲ 乃らふ ⑳ 乃らふ ㉑ 乃らふ ㉒ 乃らふ ㉓ 乃らふ ㉔ 乃らふ ㉕ 乃らふ ㉖ 乃らふ ㉗ 乃らふ ㉘ 乃らふ ㉙ 乃らふ ㉚ 乃らふ ㉛ 乃らふ ㉜ 乃らふ ㉝ 乃らふ ㉞ 乃らふ ㉟ 乃らふ ㊱ 乃らふ ㊲ 乃らふ ㊳ 乃らふ ㊴ 乃らふ ㊵ 乃らふ ㊶ 乃らふ ㊷ 乃らふ ㊸ 乃らふ ㊹ 乃らふ ㊺ 乃らふ ㊻ 乃らふ ㊼ 乃らふ ㊽ 乃らふ ㊾ 乃らふ ㊿ 乃らふ

に云

① 乃いびみ 和乃以須良 肉刺 ② 乃がよみ 万能

此 和乃河ら俗のん ③ 乃らふ ④ 乃らふ ⑤ 乃らふ ⑥ 乃らふ ⑦ 乃らふ ⑧ 乃らふ ⑨ 乃らふ ⑩ 乃らふ ⑪ 乃らふ ⑫ 乃らふ ⑬ 乃らふ ⑭ 乃らふ ⑮ 乃らふ ⑯ 乃らふ ⑰ 乃らふ ⑱ 乃らふ ⑲ 乃らふ ⑳ 乃らふ ㉑ 乃らふ ㉒ 乃らふ ㉓ 乃らふ ㉔ 乃らふ ㉕ 乃らふ ㉖ 乃らふ ㉗ 乃らふ ㉘ 乃らふ ㉙ 乃らふ ㉚ 乃らふ ㉛ 乃らふ ㉜ 乃らふ ㉝ 乃らふ ㉞ 乃らふ ㉟ 乃らふ ㊱ 乃らふ ㊲ 乃らふ ㊳ 乃らふ ㊴ 乃らふ ㊵ 乃らふ ㊶ 乃らふ ㊷ 乃らふ ㊸ 乃らふ ㊹ 乃らふ ㊺ 乃らふ ㊻ 乃らふ ㊼ 乃らふ ㊽ 乃らふ ㊾ 乃らふ ㊿ 乃らふ

を乃々 万布 宣 ① 乃らふ ② 乃らふ ③ 乃らふ ④ 乃らふ ⑤ 乃らふ ⑥ 乃らふ ⑦ 乃らふ ⑧ 乃らふ ⑨ 乃らふ ⑩ 乃らふ ⑪ 乃らふ ⑫ 乃らふ ⑬ 乃らふ ⑭ 乃らふ ⑮ 乃らふ ⑯ 乃らふ ⑰ 乃らふ ⑱ 乃らふ ⑲ 乃らふ ⑳ 乃らふ ㉑ 乃らふ ㉒ 乃らふ ㉓ 乃らふ ㉔ 乃らふ ㉕ 乃らふ ㉖ 乃らふ ㉗ 乃らふ ㉘ 乃らふ ㉙ 乃らふ ㉚ 乃らふ ㉛ 乃らふ ㉜ 乃らふ ㉝ 乃らふ ㉞ 乃らふ ㉟ 乃らふ ㊱ 乃らふ ㊲ 乃らふ ㊳ 乃らふ ㊴ 乃らふ ㊵ 乃らふ ㊶ 乃らふ ㊷ 乃らふ ㊸ 乃らふ ㊹ 乃らふ ㊺ 乃らふ ㊻ 乃らふ ㊼ 乃らふ ㊽ 乃らふ ㊾ 乃らふ ㊿ 乃らふ

以 紀 偃を 瘼 ① 乃らふ ② 乃らふ ③ 乃らふ ④ 乃らふ ⑤ 乃らふ ⑥ 乃らふ ⑦ 乃らふ ⑧ 乃らふ ⑨ 乃らふ ⑩ 乃らふ ⑪ 乃らふ ⑫ 乃らふ ⑬ 乃らふ ⑭ 乃らふ ⑮ 乃らふ ⑯ 乃らふ ⑰ 乃らふ ⑱ 乃らふ ⑲ 乃らふ ⑳ 乃らふ ㉑ 乃らふ ㉒ 乃らふ ㉓ 乃らふ ㉔ 乃らふ ㉕ 乃らふ ㉖ 乃らふ ㉗ 乃らふ ㉘ 乃らふ ㉙ 乃らふ ㉚ 乃らふ ㉛ 乃らふ ㉜ 乃らふ ㉝ 乃らふ ㉞ 乃らふ ㉟ 乃らふ ㊱ 乃らふ ㊲ 乃らふ ㊳ 乃らふ ㊴ 乃らふ ㊵ 乃らふ ㊶ 乃らふ ㊷ 乃らふ ㊸ 乃らふ ㊹ 乃らふ ㊺ 乃らふ ㊻ 乃らふ ㊼ 乃らふ ㊽ 乃らふ ㊾ 乃らふ ㊿ 乃らふ

五云

① 乃むがぶらん 和乃守土 布衣 吭

七云

① 乃らふ ② 乃らふ ③ 乃らふ ④ 乃らふ ⑤ 乃らふ ⑥ 乃らふ ⑦ 乃らふ ⑧ 乃らふ ⑨ 乃らふ ⑩ 乃らふ ⑪ 乃らふ ⑫ 乃らふ ⑬ 乃らふ ⑭ 乃らふ ⑮ 乃らふ ⑯ 乃らふ ⑰ 乃らふ ⑱ 乃らふ ⑲ 乃らふ ⑳ 乃らふ ㉑ 乃らふ ㉒ 乃らふ ㉓ 乃らふ ㉔ 乃らふ ㉕ 乃らふ ㉖ 乃らふ ㉗ 乃らふ ㉘ 乃らふ ㉙ 乃らふ ㉚ 乃らふ ㉛ 乃らふ ㉜ 乃らふ ㉝ 乃らふ ㉞ 乃らふ ㉟ 乃らふ ㊱ 乃らふ ㊲ 乃らふ ㊳ 乃らふ ㊴ 乃らふ ㊵ 乃らふ ㊶ 乃らふ ㊷ 乃らふ ㊸ 乃らふ ㊹ 乃らふ ㊺ 乃らふ ㊻ 乃らふ ㊼ 乃らふ ㊽ 乃らふ ㊾ 乃らふ ㊿ 乃らふ

新右 野路乃玉河

二云

手 ね

① 於い 古游伊 老 ② 於ば 和於波 祖母 於大

母の略 あゆま ③ 於尔 和於尔 隱音之批之 鬼 ④ 於

ほ 古意富 大 ⑤ 於ほ 万於保 凡を さし ⑥ 於

万於登 音 ⑦ 於 和乙訓を 乙 ⑧ 於

古游知 居 ⑨ 於 字於比 祖又 於大又 ⑩

於 字於夏 意、忙怕 ⑪ 於 紀於瑠 織

⑫ 於 古意礼 已 於のれの略 ⑬ 於 和於

お 意字 意字 ⑭ 於 古於波 置 ⑮ 於 万

意久 奥 ⑯ 於 紀於夜 親 ⑰ 於 和

於不 貝之 白貝 ⑱ 於 字於布 佩 ⑲ 於

和於布 ⑳ 於 紀於已 起 ㉑

於 万於波瀾、沖、澳 ⑳ 於 万於喜

息 ㉒ 於 和於波 隱波 ㉓ 於 古於

使主 ㉔ 於 紀鉄斯 押 著、さすの以抑

於 和於之 扇弩 ㉕ 於 万於比 負 ㉖

於 和於比 帯 ㉗ 於 和於比

遊 ㉘ 於 万於比 生 ㉙ 於 紀於母

於 和於比 万 於 紀於母 母

於 和於比 万 於 紀於母 母

於 和於比 万 於 紀於母 母

○ ねり 万能毛面

三三

① ねり

于又ねりを河に
置而のまきり

② ねりけ

紀美意を河に
置而の略す

○ ねり

ねり御鞍を之良
ねり須を之良

卸、下

○ ねり

○ ねり

万下風を河に
山ねり

○ ねり 万能呂可

愚

③ ねり

ねり八本
万能芥子

齋蒿

今よきとき
又よきとき

④ ねり

④ ねり ねり人及牛馬を死者
血所化也 鬼火也

燐

⑤ ねり

ねり ねり保
加

係系取

修車

○ ねり

ねり

ねり

祖父

○

ねり

ねり保
官多

大炊

○ ねり

ねり

万能

保

多

○ ねり

ねり ねり
おほく

ねり ねり
久ねり保比

覆

○

ねり

ねり ねり
葉の所思の
子成すとえ

○ ねり

ねり

ねり

ねり ねり
車ノ名

○ ねり

ねり ねり
鷹具

條

追跡の

○ ねり

ねり

ねり

大御

今御をのり
おほく

○ ねり

ねり

字ねり
万能保世

債

命

○ ねり

ねり ねり
右ねり
大根

○ 羅菴

○ ねり

ねり

○ ねり

ねり

○ ねり

ねり

ねり

ねり

首箭

○ ねり

○ ねり

ねり

○ ねり

大黃

○ ねり

ねり

孩拾
常藤勝を河に
月又清多

○ ねり

ねり

○ ねり

ねり

ねり

濁を河に
ねり

ねり

ねり

ねり

○ ねり

ねり

ねり

ねり

ねり

ねり

万能

字於曾 恐、懼 ⑩ 於かひ 万於宗自 同

⑪ 於らひ 万於良 叫 ⑫ 於むぞ 伊御衣の

⑬ 於るれ 万於能 已 古今自能より ⑭ 於くの 万奥

⑮ 於くる 万於久 送、強 ⑯ 於

⑰ 於え 晚縮 ⑱ 於くれ 万於久れ 後

⑲ 於ま 采御座の ⑳ 於る 万於布 生

㉑ 於ふや 紀首を河の ㉒ 於ふ 和於布須 雑氣

拍浮 ㉓ 於ふ 字於不之 痛啞 ㉔ 於ふ

㉕ 於ふみ 和於布 未考 ㉖ 於ふみ 和於布

石見 邑英 ㉗ 於あせ 万於已勢 遣 ㉘ 於

㉙ 於さへ 万於依 起、興、發 ㉚ 於あふ 奥奈の

㉛ 於さへ 万於依 押 押支の ㉜ 於さの 和於依

大和 忍坂 ㉝ 於さな 和於支 翁 ㉞ 於さて 采

核 材、行定 ㉟ 於さる 万於藝 仲さるハ 助辞

於さる 万於伎 仲さるハ助辞 万於 於さて

万於伎 除 ㊱ 於さひ 字於支 熾 ㊲ 於さ

川 和於伎定 息津 ㊳ 於えん 係 面輝の

この約 ㊴ 於 縁 支 遅縮の約 ㊵ 於

て禁璽を河内 押手此義 七 ねびえ 字於此 愕然

① ねもて 紀於謀提 万於毛 面、表 ○ ねもー

和權衛を波加 重 ○ ねも乃 御饗の略語又をもの食物の略語

○ ねもや 兼御洋く兼て源女子をさへ ○ ねもひ

○ ねもゆ 保御饗の略語 思 ○ ねもな 源面無の略語

○ ねもせ 紀曾良を河内源に於て ○ ねもさ 多

② ねすー 浩於頭 強女 ○ ねすひ 古

意頭 万押日とよましくし 此 袈衣の義

に云

① ねいかけ 和於伊加計 縷 ○ ねいらく 古今

先束の 源葉先殺の ○ ねいらの 源葉先らり ○ ね

いぞけ 源葉先殺の ○ ねいぢふ 和於伊

お羽 置湯 ② ねろそ 字於良 踈

③ ねばしま 字於波 檻 ○ ねばせふ 字於

佩 ○ ねばら貴 和於波良故 邑樂

④ ねほそら 字於保 太虚 ○ ねほゆ

利刀 鶴 ○ 杉ほわし和於保 鵬 ○ 杉ほくれ

源葉 ○ 杉ほたけ和於保 竹 ○

杉ほけし字於保 榛 ○ 杉ほふふ和於保

黄精 ○ 杉ほたたら和於保 食菜菓 ○ 杉

ほふふ和於保 車前 ○ 杉ほがら字於保

茶 ○ 杉ほびる和於保 大蒜 ○ 杉ほふ

ら和於保 雞 ○ 杉ほせり和於保 尚歸

○ 杉ほふふ和於保 狼 ○ 杉ほか和於保

麩 ○ 杉ほたけ和於保 蟹大足 蟹 ○ 杉ほ

川和於保 虎子 ○ 杉ほがら源

○ 杉ほやう年大様の ○ 杉ほ

むら和於保 大神 ○ 杉ほか和於保

老上 ○ 杉ほそね和於保 大曾 ○ 杉ほ

い和於保 大分 ○ 杉ほさひ和於保 大

忍ト 杉ほやひ紀 喧響 ○ 杉ほ字

又字 阿奴 ○ 杉ほ和於保 身 ○

杉ほ和於保 妹婿 ○ 杉ほ字

加比 額 ○ 杉ほ古今 音信音連の ○ 杉

ひ ねむしんおこま 紀於虚行 ○ ねむた 徒 起

高のまよひいづれも精こ ○ ねむ乃 和於朝菜 海菜

④ ねむる 後撰 推支の ○ ねまの 和於倍依

伊勢 幸江 刑部 ⑤ ねま乃 字於乃利 餘 ○ ね

貴ねひ 字於比 綴 今あまのひと又補のまを ○ ね

そむ 多 跌幅を ⑥ ねめむ 字於中 柳

⑦ ねまの 万臣本 紀 ねま ⑧ ね 万

万 悉照 龍波 ね ○ ね 古今 押並の ね

ね ね かね 草 押並のまをいづれもか ○ ね

は 和於之 玄参 ○ ね ねま 和於之 忠海

⑨ ね びや 字於比 也須 惜 ○ ね びま 和於比 刀利

叙長 鞞 鞞 ○ ね ひあせ 後撰 遊風の ○ ね

ひのば 和於比 加波 鞞 ⑩ ね ひま 史 思和の ○

ね もほゆ 万於女保由 ありほえよ 所思 ○ ね もひら 和於

知良 馬をま 鞞頭 ○ ね もかけ 後撰 万 於 毛 面影

○ ね も糸 紀 倭又阿を河 葉 面練の 阿容 ○

ね ものひ 多 羈を河 仮字 鞞を年宗 ○ ね もち

狭面持 心持 ○ ね もはく 景 多 以爲を 河 思 の

延々としてけの 約えふ ○ 杉もむく 源 趣 面向の

○ 杉もだの 清澤瀉 面高の義 ⑦ 杉せ

今押屈の義

又云

① 杉い乃わの 老浪老人の轍を ○ 杉いすか 源

先を延々 浪のうらみ ④ 杉ろあおひ 和於路如杉池 稽

かめ約 紀御座を ② 杉よわらひ 和

杉よふ 貫衆 ○ 杉よふ 地脊 ○

杉よふ 馬蘭 ○ 杉よふ 地脊 ○

⑥ 杉ほたのら 和於保者 人民 ○ 杉

く 字於保於保 曾祖 ○ 杉ほおひ 和於保

梅 ○ 杉ほちから 租を河チ大 ○ 杉

ほか 凡河内九丈 ○ 杉ほけ 千葉大

○ 杉ほ 万生有を ○ 杉ほ

和於保 字 溟渤 ○ 杉ほねむ 和於保 隍

○ 杉ほ 万葛英尔於保 ○ 杉ほ 登礼流原葛

万於保 久依 莞 ○ 杉ほ 和於保 虎

掌 ○ ねほりばら 和於保令 菘蕪 ○ ね

ほやから 注芝類 赤箭 ○ ねほりばら 和於保令

拵付 大羅 ① ねほり 令令墜の ○ ねほり 令令墜の

め 僅於止年 春女 才女 才某姫と ○ およひぬき 和於保令 猶

② ねほり 古於る更 押觸の心 ○ おそなるる

宛所遅く 注 ○ おそなるる 和於る後 駕馬 ③ ねほり

やう 兼陰陽師の ④ ねほり 和於る後 ⑤ ねほり 和於る後

○ ねほりのぢ 万各寺 解 解と自 ⑥ ねほり 和於る後

く 万奥香 解 解之行来ふ和於る後 ⑦ ねほり 和於る後

史 史まきの ○ ねほりのい 平系 遊物射 ○ ねほり

あま 和於布之安万 凡海 ⑧ ねほり 和於る後

ね 和於布之安万 ⑨ ねほり 和於る後

○ ねほり 和於る後 ⑩ ねほり 和於る後

か 和於る後 白頭公 ⑪ ねほり 和於る後

通草 ⑫ ねほり 和於る後 ⑬ ねほり 和於る後

○ ねほり 和於る後 ⑭ ねほり 和於る後

○ ねほり 和於る後 ⑮ ねほり 和於る後

和於此不
久呂

聯

○ 於ひはるふ

源生次を
迎ふ

④

於も

志ろ夢

万於母之
樓和

柯怜、謔

遊仙窟風流

○

於も

がほり

核拾面愛の
多く

○ 於もよわ

字於毛呂
和之

膝

○ 於もか

令面割の
多く

○

於もほ

でる

字於毛係
互苗

喟然

紀、愠色又忿然又
作色を河

⑤

於も

多んご

和於須賣
皮里

護田島

六云

① 於いさ

係老癡の
多く

② 於よれ

字於
余

乃也加良
草く

續斷

③

於ぼり

万於係朱
無

鬱悒

○ 於ほむた

紀百姓又黎庶

おほむ
おほむ

のふまを用ゆれと云ふハ大御よと云ふむ

○

於ほ

あか

和於係
河加之

○ 於ほ

多
河

○ 於ほ

字於係地不
利
障脚のふ

○

於

ほ

和於係
久依

葺簾子

①

於

か

和於里倍夏
加依
官名

織部司

②

於

万延言記
妖言又
妖偽を河

② 於も

和於毛乃
以苗

馳射

○ 於も

和於守
草

芎藭

①

於

乃

古倣能基
長傳

礮取盧島

①

於

どくろ 大御座所 伊高字本ニ 〇 杉おな 隨分を河す

〇 杉 万於松津 瀨津深江 〇 杉 布加延 川の助様

さかすのは 万於吉奈我々波 息長河 〇 杉 を江くとも

しでれふ 記符 〇 杉 あけがさ 支押

〇 杉 方くす押ハ 〇 杉 杉もけくが 和於毛波々之曾 黽 面星

〇 杉 杉もく 兼重々敷

七

〇 杉 杉は杉は 和於保伊知守知 族又 〇 杉 杉は

お乃流 のさ 和於保乃 大炊寮 〇 杉 杉は

り 信 大装衣の 〇 杉 杉は のほのひ 延於保吃能 大

殿祭 〇 杉 杉は 〇 杉 杉は 〇 杉 山蒲桃

り おれ 兼下位帝 右 〇 杉 杉は 〇 杉 杉は

八

〇 杉 杉は 〇 杉 杉は 〇 杉 杉は 〇 杉 杉は

〇 杉 杉は 〇 杉 杉は 〇 杉 杉は 〇 杉 杉は

九

〇 杉 杉は 〇 杉 杉は 〇 杉 杉は 〇 杉 杉は

〇 杉 杉は 〇 杉 杉は 〇 杉 杉は 〇 杉 杉は

十云

○ 和保伊与夏乃久良井乃
和保伊与夏乃久良井乃
加茂夏之奈
正四位上

○ 和保伊与夏乃久良井乃
和保伊与夏乃久良井乃
加茂夏之奈
正四位上

○ 和保伊与夏乃久良井乃
和保伊与夏乃久良井乃
加茂夏之奈
正四位上

○ 和保伊与夏乃久良井乃
和保伊与夏乃久良井乃
加茂夏之奈
正四位上

○ 和保伊与夏乃久良井乃
和保伊与夏乃久良井乃
加茂夏之奈
正四位上

○ 和保伊与夏乃久良井乃
和保伊与夏乃久良井乃
加茂夏之奈
正四位上

○ 和保伊与夏乃久良井乃
和保伊与夏乃久良井乃
加茂夏之奈
正四位上

○ 和保伊与夏乃久良井乃
和保伊与夏乃久良井乃
加茂夏之奈
正四位上

くわ部

二云

① くわい 万之伊 悔 ② くわは 和之波 ③ ④

くわは 和之波 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

⑨ ⑩ ⑪ ⑫

⑬ ⑭ ⑮ ⑯

⑰ ⑱ ⑲ ⑳

㉑ ㉒ ㉓ ㉔

○くひぢ和久比加 取獸械 跡 ○くひな和久比

○くび字久比井 菟菟

○くも万雲居 雲

巴云

○くろたひ和久比 古比 雀魚 ○くろの伊拾

○くろば榮黒方 〇くは菟物の

○くはた和久波 保企

○くはま和久波 萬 蝶 ○く

○くは桑板

○くちな和久知 桑板

○くる和久流 兩根

○くる和久流 兩根

○くれ和久流 兩根

○く和久流 兩根

○く和久流 兩根

○く和久流 兩根

○く和久流 兩根

○く和久流 兩根

の文所 ○ くさばひ 源 孟津物之種 のこくと見え ④ くさ

やく 著 公卿の ⑤ くさばを 非ふふ 組緒

⑥ くさばな 和久比給ふ 犬 大 ⑦ くさば

後拾遺圖

又云

① くさばい 和久利乃 栗刺 ② くさばか 葉

皇后の ○ くさばん 古廣言の ③ くさばえ

和久古能布衣 小角 ○ くさばい 葉 ④ くさばい 和久礼乃 懐香 ○

征我々 ⑤ くさばい 和久礼乃 ⑥ くさばい 和久礼乃 ⑦ くさばい 和久礼乃

くさばい ⑧ 耕 和久 ⑨ 練返の葉 今之わさびと ⑩ 練練の葉 今之わさびと

⑪ 細子草 ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒

⑳ ⑲ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊿ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊿ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊿ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊿ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

㊿ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

② くるくろいぐ 万 釧着 利ハ古の 手錦 ○ くるく

はらひ 多 構を列す ⑤ くるびおほひ 和久新於 係比

車半の 務袂 ⑥ くるは 万之須波 奇を 之岐 史

六云

⑦ くるわ 源 葉之 萱竹 多 ⑩ くるもら

一葉 源 墨を 法 加し

七云

⑪ くるま 字 車乃 加 波 知 ⑬ くるれ乃

⑫ くる 和久 乃 波 自加 弥 ⑭ くる 和久 乃 波

久 和久 乃 波 胃 ⑮ くる 和久 乃 波

⑯ くる 和久 乃 波 ⑰ くる 和久 乃 波 排鞍肉

⑱ くる 和久 乃 波 ⑲ くる 和久 乃 波 就定散

⑳ くる 和久 乃 波 ㉑ くる 和久 乃 波

八云

㉒ くる 和久 乃 波 ㉓ くる 和久 乃 波

㉔ くる 和久 乃 波 ㉕ くる 和久 乃 波

九云

㉖ くる 和久 乃 波 ㉗ くる 和久 乃 波

中

多物可度惠中

